
平成 31 年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成 31 年 2 月 26 日

質問者（質問順）

- 1 木原幹雄委員（民権フ）
- 2 加藤広人委員（公明党）
- 3 古谷靖彦委員（共産党）
- 4 酒井誠委員（自民党）
- 5 山下正人委員（自民党）

教育委員会事務局

局 別 審 査

1 木原幹雄委員（民権フ）

1 読書活動の推進について

（1）読書活動推進計画の成果指標について

ア 小中学生の不読率に関する分析と対策について伺いたい。

イ 図書館での団体貸出、グループ貸出、学校向け貸出の冊数に関する分析と対策について伺いたい。

（2）地区センターを活用した図書利用のネットワーク化のその後の検討状況について伺いたい。

（3）電子書籍を導入すべきと考えるが、中央図書館長の見解を伺いたい。

（4）ブックカフェなどの市民の読書活動の推進に向けた支援について伺いたい。

（要望）市民の活動が広く知られていき、地域での読書活動が一層充実するよう、今後も支援を行っていただくよう要望する。

2 ハマ弁について

（1）ハマ弁の提供内容について伺いたい。

（2）就学援助等対象者であることが露見するのではないかという懸念への対策について伺いたい。

（3）支援制度の拡充に伴って目標値を変更する考えについて伺いたい。

（4）当日注文の試行実施の効果について伺いたい。

（5）自校方式や親子方式での給食実施について伺いたい。

（6）33年度以降に向けての検討着手時期と結論の時期について伺いたい。

（要望）引き続き、喫食率向上に努めるとともに、33年度以降に向けては利用する生徒、保護者が満足できる方法を検討してもらうよう要望する。

3 むし歯の多い児童生徒について

（1）横浜市立小中義務教育学校で、むし歯が10本以上ある児童生徒のいる学校数

について伺いたい。

(2) 横浜市のむし歯の多い児童生徒への対応について伺いたい。

(要望) 子どもの口腔崩壊は、生涯にわたって、様々な影響を与えてしまうので、今後もしっかり対応して、子どもたちの歯を守り、歯の健康格差がなくなるようにしていただくことを要望する。

4 熱中症計について

学校におけるW B G T計の活用について伺いたい。

(要望) ガイドラインを策定するだけで満足することなく、各学校でW B G T計を活用し、子どもたちの命を守っていただくことを要望する。

5 いじめの認知状況及び相談体制について

(1) いじめの認知件数を2件以内と報告した学校数について伺いたい。

(2) いじめの認知件数が極端に少ない学校に対する教育委員会としての対応について伺いたい。

(3) 本市における児童生徒や保護者のための相談体制について伺いたい。

(4) 本市におけるSNSを活用した相談体制構築の方向性について伺いたい。

(要望) 学校でのいじめ等の把握を行う感度を高める取組を進めるとともに、SNSを有効に活用し、幅広く子どもの声を聴く体制を早急に構築していただくことを要望する。

6 教職員の確保について

(1) 教職員に欠員が生じた場合の対応方法について伺いたい。

(2) 臨時的任用職員等の確保に向けた取組について伺いたい。

(3) 教職員の体制を整えるための取組について伺いたい。

(要望) 引き続き、臨時的任用職員等を含めた教職員の確保に取り組んでいただくとともに、教職員の体制整備をしっかりと進めていただくことを要望する。

7 パラスポーツについて

- (1) 特別支援学校における部活動の状況について伺いたい。
 - (2) 特別支援学校におけるスポーツ選手育成強化支援事業の主な実績について伺いたい。
 - (3) 小中学校でのパラスポーツの普及啓発に関する取組について伺いたい。
 - (4) パラスポーツの普及啓発のために市立学校で「1校1競技」をテーマとしてパラスポーツの理解を深めてもらいたいと考えるが、教育長の見解を伺いたい。
 - (5) 特別支援学校をパラスポーツの拠点としてパラスポーツを促進していつてもらいたいと考えるが、教育長の見解を伺いたい。
- (意見) 共生社会実現のためにパラスポーツが普及していくことを期待する。

8 特別支援学校における医療的ケアについて

- (1) 医療的ケアが必要なために、スクールバスに乗車していない人数について伺いたい。
 - (2) 医療的ケアの必要な児童生徒への福祉車両による通学支援の具体的内容について伺いたい。
 - (3) 肢体不自由以外の特別支援学校においても、医療的ケアが必要な児童生徒が安心して学べるようにすべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。
- (要望) 医療的ケアのある児童生徒の保護者は、休まることがなく、日々疲弊している状況にあり、障害や医療的ケアのある子ども達が安心して通学できるようにすることは、保護者の負担軽減にもつながるため、引き続き、教育委員会としてしっかりと取り組むことを要望する。

9 副学籍交流について

- (1) 特別支援学校の副学籍交流の現状について伺いたい。
 - (2) 副学籍交流の今後の方向性について伺いたい。
- (要望) 障害のある子も無い子も地域で共に学べる環境づくりがより一層拡大することを要望する。

10 教育センターの新設について

(1) 新たな教育センターでの活動内容について伺いたい。

(2) 立地場所の考え方について伺いたい。

(要望) 教育文化センターが完全閉鎖されてから6年が経過しようとしており、新たな教育センターの早期設置に向けて、精力的に進めていただくことを要望する。

2 加藤 広人 委員（公明党）

1 児童虐待やいじめにおける学校の取組について

- (1) 小学校が児童支援専任教諭を核として対応する上での課題について伺いたい。
 - (2) 児童支援専任教諭が役割を担える配置の考え方について伺いたい。
 - (3) 学校がスクールソーシャルワーカーを活用する上での課題について伺いたい。
 - (4) スクールソーシャルワーカーによる支援体制の充実に向けた考え方について伺いたい。
 - (5) 児童支援専任教諭とスクールソーシャルワーカーの量的・質的拡充については、計画的に進めるべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。
- (要望) 児童虐待やいじめの防止・早期解決が子ども達の笑顔につながることを踏まえ、横浜市としても、児童支援専任教諭の後補充の常勤化や、各中学校ブロックに1名のスクールソーシャルワーカーの配置ができるよう、早急に体制拡充に取り組んでいただくことを要望する。

2 学校体育館の空調設置について

- (1) 普通教室・特別教室の空調設備の整備状況について伺いたい。
 - (2) 既存体育館への空調設備の整備状況について伺いたい。
 - (3) 体育館への空調設備モデル設置の進め方について伺いたい。
- (要望) モデル設置によって得られる、情報や知見を活かして、学校体育館への空調設備設置の計画をしっかりと策定していくことを要望する。

3 学校校庭への夜間照明設置について

- (1) 夜間照明のモデル設置に向けた市民局との連携について伺いたい。
- (2) 夜間照明の設置を進めるにあたっての課題について伺いたい。
- (3) 市民局、総務局と連携して、夜間照明設置を進めていくべきと考えるが、副

市長の見解を伺いたい。

(4) モデル設置のスケジュール感について副市長に伺いたい。

(意見) 夜間照明の設置によって、多くの皆様がスポーツに親しめることを期待する。

4 ハマ弁について

(1) ハマ弁デーや試食会ではどのような声が上がっているのか。

(2) 当日注文の全校展開の時期について伺いたい。

(3) 就学援助等対象者に支援を拡大するに至った経緯について伺いたい。

(4) 新入生に対するPRと説明会での感触について伺いたい。

(5) 昼食時間に関する学校長への要請内容について伺いたい。

(6) ハマ弁の喫食率向上に向けた決意について伺いたい。

(要望) ハマ弁の喫食率を確実に増やしていただくとともに、ハマ弁を選択しやすい雰囲気が広がるような取組を進めていただくことを強く要望する。

3 古谷靖彦委員（共産党）

1 中学校給食について

- (1) 給食室を設置する敷地がない学校数について伺いたい。
- (2) 敷地がないということについて、具体的に誰がどんな調査を行ったのか。
- (3) 300平方メートル未満の給食室の小学校は何校あるのか。
- (4) 給食室の設置について、なぜ真面目に検討しようとししないのか。
- (5) 鶴見の学校で行われたハマ弁の試食会でのアンケート結果の中で、今後ハマ弁を食べたいと思う生徒が40人だったことの評価について、教育長に伺いたい。
- (6) 試食会の事前申し込みの時にとったアンケートについて、一か月もたたないのになぜ破棄したのか伺いたい。
- (7) アンケートの中でハマ弁を希望しない理由は聞いていないのか。
- (8) アンケートをとったのに中身を集約しないまま資料を破棄したことは適切だったのかどうか伺いたい。
- (9) アンケートの中身を集約しないまま捨てていいのか、他のことについても同じようにするのか、教育長に伺いたい。

2 学校のアスベスト問題について

- (1) 保温材に含有しているアスベストの対応はどんな基準に基づいて行い、そこにはどんな対応をするということが定められているのか伺いたい。
- (2) アスベストの対策には、国土交通省のパンフレットによれば、除去と封じ込めと囲い込みがあるが、今回の緊急対応はどれに当てはまるのか伺いたい。
- (3) アスベストが含有している保温材が巻きつけてあるパイプは、通常は子ども達の手の届く所にあるのかどうか伺いたい。
- (4) 今回緊急にテープを巻き直したということだが、巻き直す前の状況ではアスベストが飛散していなかったのかどうか伺いたい。
- (5) 飛散している確率は低いと言われたが、飛散していないということについて誰がどんな調査をしたのか伺いたい。

- (6) 委託の仕様書は見ているが、部材の中のアスベストが飛散したかの確認はしたのか伺いたい。
- (7) 飛散した可能性は低いと言われたが、どんな根拠で答えたか伺いたい。
- (8) アスベストの危険性を認識しているか伺いたい。
- (9) 子ども達の手の届くところにあってそれが飛散したかもしれないという状態にあり、調査もしていないということだが、リスクがあったという認識があるか、教育長に伺いたい。
- (10) 安全で適切に管理しているというのであれば、当該の児童・保護者に説明する責任があると思うがどうか。
- (11) アスベストそのものを学校現場から取り除くことが必要だと思うが、なぜ撤去しないのか伺いたい。
- (要望) 改めて撤去することを求める。

3 個別支援学級等の支援員について

- (1) 現場で働く支援員の方はどのような仕事をしていて、どういう存在なのか、教育長に伺いたい。
- (2) 支援員の処遇について、非常勤の職員でもなく、ボランティア扱いなのはなぜか。
- (3) 学校現場では欠かせない人だと思うが、欠かせない人によろしいか。
- (要望) 自主性に任せるようなボランティアではなく、きちんと処遇することを要望する。

4 教員の長時間労働の解消について

- (1) 来年度の予算や施策で実態は解消されるのか、目標達成ができるのか、教育長に伺いたい。
- (2) 定数の算定の見直しに関して国へどんな要望をしたのか伺いたい。
- (3) 国に求めても実現しない場合は本市としてどう対応するのか伺いたい。
- (要望) 改めて横浜市独自でしっかり増員を図ることを要望する。

5 部活動指導員の配置について

(1) 部活動指導員の配置は何のために行われるのか伺いたい。

(2) 部活動指導員の配置が少ないと思うがどうか。

(要望) 部活動指導員の配置について、改めて大幅に増やすような仕組みと予算を付けることを要望する。

6 小中学校のバリアフリー化について

(1) エレベーターを設置していない学校があると聞いているがなぜか。

(2) 老朽化したエレベーターについて、計画的に更新すべきだと思うが、計画を策定しているのかどうか伺いたい。

(要望) エレベーターの老朽化について適切に更新計画を作ることを要望する。

4 酒 井 誠 委員（自民党）

1 よこはま教師塾「アイ・カレッジ」について

- (1) よこはま教師塾「アイ・カレッジ」の取組内容について伺いたい。
 - (2) よこはま教師塾「アイ・カレッジ」の課題について伺いたい。
 - (3) よこはま教師塾「アイ・カレッジ」の今後の推進方法について伺いたい。
- (要望) よこはま教師塾「アイ・カレッジ」は、教員の養成、そして、優れた教員の確保につながる良い取組であるので、知識や技能をしっかりと身につけていけるよう要望する。

2 職員室業務アシスタントについて

- (1) 職員室業務アシスタントの業務内容について伺いたい。
 - (2) 職員室業務アシスタント配置に対する学校現場の評価について伺いたい。
 - (3) 人材確保の考え方について伺いたい。
- (要望) 児童生徒数が多い学校では、事務量も多くなるので、配置人数についても、今後は学校規模によっては複数配置することも検討していただくよう要望する。

3 教職員の配置について

- (1) 30年度の人事異動において、異校種間の管理職異動を行った件数について伺いたい。
 - (2) 教職員の人事配置の考え方について伺いたい。
 - (3) 新設校の人事配置の考え方について伺いたい。
- (要望) 横浜市全体の学校運営を考えながら、適材適所で教職員を配置していただくことを要望する。

4 箕輪小学校の新設と木質化について

- (1) 箕輪小学校を新設する目的について伺いたい。

(2) 箕輪小学校のような新設校でも、木材利用を促進すべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

(要望) 新設校に通う子どもたちへの配慮を行うとともに、地域や保護者の皆様からも愛される小学校となるよう、開校に向けた教育環境の整備をしっかりと進めてもらうことを要望する。

5 体育館空調設備の設置について

(1) 全国の公立学校における体育館空調設備の設置状況について伺いたい。

(2) 他都市の先行事例の状況について伺いたい。

(3) 全校への体育館空調設備の設置に向けた今後の取組について伺いたい。

(要望) 空調設備の設置に向けた検討には難しい面もあるかと思うが、市民の安全・安心に直結する施設にもなるので、しっかりと取り組んでいただくことを要望する。

6 学校施設の保全について

(1) 市立学校の空調設備の設置状況と今後の課題について伺いたい。

(2) 空調設備の保全・更新についても計画的に取り組むべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。

(要望) 500校以上の市立学校を有する本市においては、学校施設について今後も適正に維持管理していくため、しっかりと計画を立て、実施していくことは、非常に大きな作業だが、着実に進めてもらうことを要望する。

7 学校施設の建替えについて

(1) 建替えによる機能改善の効果について伺いたい。

(2) 学校統合を伴う建替えの実施状況について伺いたい。

(3) 学校施設の建替えにあたっては、他の公共施設との幅広い複合化に取り組むべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。

(4) 31年度以降の実施計画について伺いたい。

(要望) 建替えは、多くの市民が期待している事業であり、関係区局と連携し、ま

た学校関係者や地域の声をよく聞いていただくことを要望する。

8 中学校における昼食時間の延長について

(1) 本会議の答弁にあった3区（青葉、磯子、金沢）以外の状況はどうか。

(2) 今の時期に検討していて、この4月からの新学期に間に合うのか。

(意見) この場に各区選出の議員がいるので、子ども達が余裕のある昼食時間を取れるように各校長先生にお話していただきたい。

1 学校組織の課題について

- (1) 町田総合高校の事件に対する感想について伺いたい。
 - (2) 保護者対応時の学校長対応力の差についての見解を伺いたい。
 - (3) 「修身教授録」について教育次長に感想を伺いたい。
 - (4) 方面別学校教育事務所の法律相談支援事業の概要と期待する効果について伺いたい。
 - (5) スクールソーシャルワーカーの活用についての考えについて伺いたい。
 - (6) 発達障害等の課題に対する学校業務の限界について伺いたい。
 - (7) こども青少年局を含め、他局との連携が増々重要と考えるが、副市長の見解を伺いたい。
- (要望) 児童生徒を自立した社会人として社会に送り出すことが学校の一番大きな目的なので、横浜市で連携して取り組んでいただくことを要望する。

2 不登校児童生徒に対する対応について

- (1) 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律の制定背景について伺いたい。
- (2) 横浜市小・中学校の不登校児童生徒の実態について伺いたい。
- (3) 不登校児童生徒に対する学校の対応の考え方について伺いたい。
- (4) 出席日数が少ない児童生徒に対して卒業証書を渡す気持ちについて伺いたい。
- (5) 児童生徒の立場から見た義務教育の意義について伺いたい。
- (6) 学びの機会を失った不登校児童生徒に対する対策について伺いたい。
- (7) 憲法 89 条の規定について伺いたい。
- (8) 横浜市は横浜コードを定めて、慈善事業を行う N P O 法人等にも公金を支出できると整理したが、横浜コードに従って、教育事業にも公金支出は可能であると考えるが、副市長の見解を伺いたい。

- (9) 社会的自立推進事業の概要について伺いたい。
- (10) 不登校児童生徒の自立支援は、教育だけの課題でなく、市として取り組むべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。
- (要望) しっかりと連携して取り組んでいただくことを要望する。

3 特別支援教育について

- (1) 通級指導教室の利用状況について伺いたい。
- (2) 通級指導教室の今後の展開について伺いたい。
- (3) 巡回訪問等を円滑にするために通級指導教室を方面別学校教育事務所の傘下に置くべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。
- (4) 通級指導教室担当教員が巡回型指導を行う際の交通手段の確保について伺いたい。
- (5) 左近山特別支援学校の開校準備状況及び転入状況について伺いたい。
- (6) 左近山特別支援学校における放課後等デイサービス設置形態及び準備状況について伺いたい。
- (7) 他の特別支援学校にも放課後等デイサービスを設置することへの見解について伺いたい。
- (8) 東京 2020 パラリンピックに向けた、特別支援学校での障害者スポーツの取組状況について伺いたい。
- (9) 特別支援学校の施設を健常者と障害者が交流する施設として活用すべきと考えるが、教育長の見解を伺いたい。
- (10) e スポーツに関するイメージについて副市長に伺いたい。
- (要望) 2020 東京オリンピック・パラリンピックを契機に、障害者のスポーツにも関心が向くように色々な意味で支援をしていただくことを要望する。